

## 鯉のぼり

□□□

薨(いらか)の波と 雲の波  
重なる波の 中空(なかぞら)を  
橘(たちばな)かおる 朝風に  
高く泳ぐや 鯉のぼり

開ける広き 其の口に  
舟をも呑(の)まん 様見えて  
ゆたかに振(ふる)う  
尾鰭(おひれ)には  
物に動ぜぬ姿あり

百瀬(ももせ)の滝を 登りなば  
忽(たちま)ち竜に なりぬべき  
わが身に似よや 男子(おのこ)と  
空に躍るや 鯉のぼり

1.

薨(いらか)の波と

雲の波

重なる波の

中空(なかぞら)を

橘(たちばな)かおる

朝風に

高く泳ぐや

鯉のぼり

2.

開ける広き

其の口に

舟をも呑(の)まん

様見えて

ゆたかに振(ふる)う

尾鰭(おひれ)には

物に動ぜぬ姿あり

3.



百瀬(ももせ)の

滝を登りなば

忽(たちま)ち竜に

なりぬべき

わが身に似よや

男子(おのいづ)と

空に躍るや

鯉のぼり